

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成27年度病害虫防除情報第7号

茶の輪斑病の発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

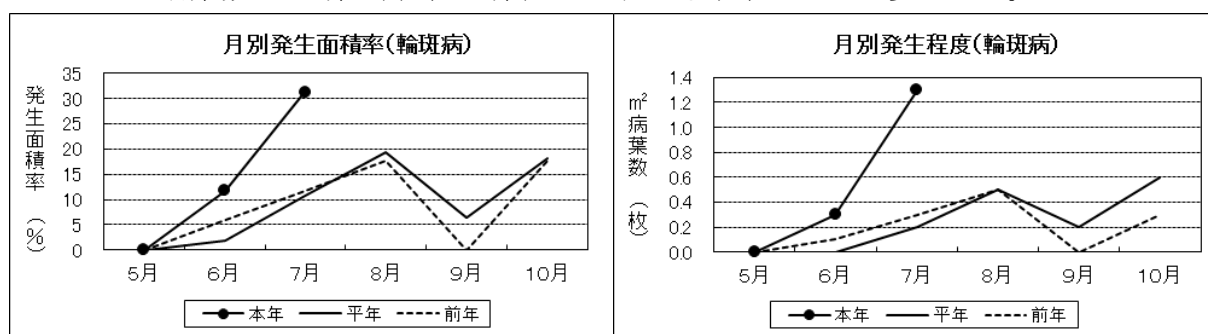
茶の輪斑病の発生量が多くなっています。適期防除に努めてください。

1 作物名 茶

2 病害虫名 輪斑病

3 発生状況（経過）

- 1) 7月中旬の巡回調査の結果、輪斑病の発生面積率は31.3%（平年10.7%）、1㎡あたりの病葉数は1.3葉（平年0.2葉）でいずれも平年に比べて多である。



4 防除上の注意

- 1) 発生は二～三番茶摘採後の気温の高い時期に多く、発生後に新梢が枯死することがあり、被害が甚大になる場合もある。
- 2) 二番茶摘採後に発病葉がみられたら、三番茶残葉で多発する可能性が高い。また、三番茶摘採後に発病葉がみられたら、秋芽で発病する可能性が高いので注意する。
- 3) 摘採時や整枝時にできた傷口から感染するので、薬剤散布は、摘採や整枝直後に行う。
- 4) 薬剤の選定にあたっては、同じ系統の薬剤の連用を避ける。
- 5) 輪斑病の多発園で使用した摘採機は、十分に洗浄してから他の茶園で使用する。
- 6) 茶の葉に水分が付着していると発生が助長されるので、降雨時の作業は極力避ける。
- 7) 「やぶきた」は特に本病に弱い品種であるので、必ず防除を行う。

5 その他

- 1) その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、総合農業試験場茶業支場、病害虫防除・肥料検査センター等関係機関に照会してください。
- 2) 6月1日から8月31日の3ヶ月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょう。

《連絡先》 宮崎県病虫害防除・肥料検査センター 若杉
TEL : 0985-73-6670 Fax : 0985-73-2127
ホームページ : <http://www.jppn.ne.jp/miyazaki>
E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp